

# さかお町議会

Vol.105 2026.2.1

12月定例会号

発行 高知県佐川町議会



祝・二十歳の集い！アンケート .....	P2
12月定例会補正予算 .....	P4
議案質疑・委員会活動報告 .....	P6
12月定例会：一般質問に10人 .....	P8
地域でがんばる「さくとを育てる会」さん .....	P20



会場は例年通り  
佐川町立桜座

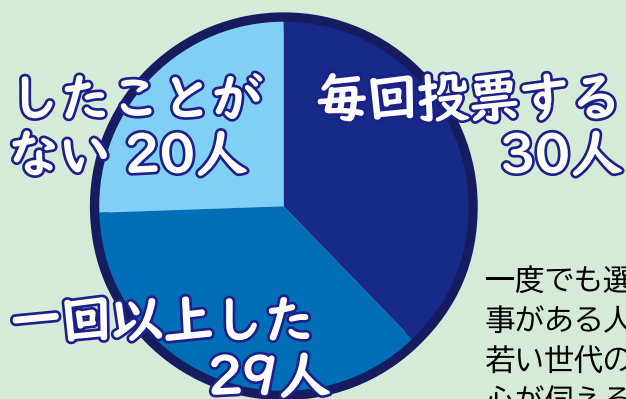




**79** 名の出席者に

にてアンケートを実施しました。

**Q2.選挙で投票したことがありますか？**



一度でも選挙に行った  
事がある人が約 75% と、  
若い世代の政治への関  
心が伺える結果でした。

**Q3.将来何処で暮らしたいですか？**

その他・国外8人

町内14人

県外38人

県内19人

町内希望者の少なさは議  
会にとっても大きな課題。  
県外希望者の割合が増え、  
更に国外希望者が一定数  
居たことに驚きました。





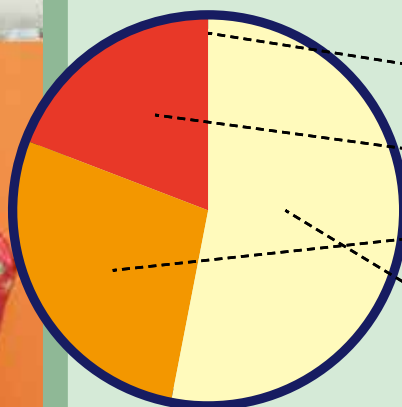
# 祝 二十歳の集い



昨年に引き続き、令和8年

## 佐川町二十歳の集い

Q1.佐川町議会だよりを  
読んだことがありますか？



- よく読んでいる 0人
- 読んだことはある 15人
- 読んでいない 22人
- 見たこともない 42人

昨年に引き続き、二十歳を迎えられた皆さんにアンケートへのご協力をお願いしました。本年、佐川町が招待した対象者は132名で、そのうち84名が式典に参加され、79名の方から回答をいただきました。

アンケート結果からは、若い世代と議会との距離や、議会活動の認知状況などの現状が明らかになりました。議会だよりの認知度や、町政・議会への関心の持ち方については、引き続き課題があることがうかがえます。

しかし投票経験は高い数値を示しており、二十歳を迎えた皆さんが思い描く将来像の中で、佐川町がどのような位置づけにあるのか。また、若い世代に議会の役割や活動を知っていただくためには、より分かりやすく、身近な接点づくりが必要であると感じています。



# 一般会計 12月補正予算 6,853万3千円の 増額補正を可決

12月定例会は、令和7年12月5日から11日までの会期で開かれました。

今回の定例会では、令和7年度の一般会計および各特別会計の補正予算案をはじめ、人事院勧告に伴う給与条例の改正、公共施設の使用料改定など、計18件の議案が審議されました。

		補正額	補正後の予算額
一般会計		6,853万3千円	92億9,408万6千円
特別会計	国民健康保険事特別会計	66万3千円	16億7,112万1千円
	介護保険特別会計	897万3千円	19億83万3千円
	後期高齢者医療特別会計	29万円	2億8,846万6千円
水道事業会計		329万6千円	4億5,739万3千円
農業集落排水事業会計		47万5千円	5,314万円

## 主な条例改正の概要

### 給与関係条例の改正

令和7年人事院勧告に伴い、一般職、任期付職員、会計年度任用職員、および病院事業管理者の給料表や諸手当について、所要の改正が行われました。

### 公共施設・病院使用料の改定

受益者負担の適正化を図るため、公共施設の使用料、手数料、および医療・介護サービスに係る料金設定が見直されました。

### 乳児等通園支援事業の創設

令和8年度からの事業実施に向け、内閣府令に基づいた設備および運営に関する基準を定める条例が新たに制定されました。

### 給水条例の一部改正

災害等の非常時における給水装置工事の施行について、国土交通省の通知に基づき必要な改正が行われました。

### 火入れに関する条例の一部改正

火入れ中止となる条件に、乾燥注意報若しくは林野火災に関する注意報発令等を追加する改正が行われました。

### 【用語の解説】人事院勧告

公務員の給与水準を民間企業と同程度に合わせるよう、人事院が国会や内閣に対して行う勧告のことです。町でもこれに基づき条例を改正し、職員の給与改定を行います。





## 健康福祉課

### 私立保育所運営費

1千586万6千円

私立保育所の運営に要する費用について、公定価格の単価及び処遇改善等加算の計算方法の変更に伴う補正。

### 障害者計画等策定委託料

907万5千円

障害者計画、第8期障害福祉計画、および第4期障害児福祉計画の策定に向けた委託。

### 障害児通所等給付費事業

1千700万円

障害児通所等サービス費の増加に伴い、必要な経費を計上。

## 産業振興課

### 基盤整備事業

(農業競争力強化農地整備事業負担金)

730万円

農業の競争力強化を目的とした農地整備にかかる負担金。県の事業計画変更に伴い、前倒し施行となる県営圃場整備事業の負担金の増額。

## 建設課

### 建築物耐震対策緊急促進事業

231万円

地震の際の避難路確保のため、指定された建築物について耐震診断が義務化され実施。

## 教育・その他

小学校・中学校・給食センター等の維持管理  
小学校(212万4千円)、  
中学校(81万1千円)、  
給食センター(117万2千円)など、各教育施設において施設の適切な維持管理や運営に必要な補正が行われた。

消防・防災対策 林野  
火災の予防および消火活動に関する条例改正が行われ、消防費についても所要の予算措置が講じられている。

## 意見書

### 国・県にもの申す

総理大臣をはじめ、  
関係機関に意見書を提出

### 参議院議員選挙 における合区の 早期解消を求め る意見書(抜粋)

提出者 岡林哲司  
賛成者 田村幸生  
齋藤 光

権者が自県候補に投票できる機会が実質的に減少し、選挙権行使の平等や地域代表性を損なうおそれがある。

また、地方は食料・資源の供給、国土保全、防災などを通じて日本全体を支えており、人口減少や高齢化が進む中山間地域の課題は、決して地方だけの問題ではない。一票の格差是正は重要であるが、その対応が地方の代表性を弱める形で行われてはならない。今こそ、47都道府県それぞれの実情と声が国政に確実に反映される参議院制度の在り方を見直す必要がある。

よって本町議会は、国会に対し、次の事項を強く要望する。

一、参議院議員選挙における現在の合区制度を早期に解消し、各都道府県が自らの代表を選出できる選挙制度を速やかに構築すること。

一、議員定数の見直しを含む国会改革を進めるに当たっては、一票の格差是正とともに、47都道府県それぞれの代表性が確保される仕組みを最優先に検討すること。

一、とりわけ人口減少・高齢化が深刻な中山間地域の実情が十分に反映されるよう、選挙制度及び議員定数の在り方について、憲法の要請する「国民代表」と「地方の代表」の双方の観点から総合的な議論を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

衆議院議長 殿  
参議院議長 殿  
内閣総理大臣 殿  
総務大臣 殿

以上の意見書を全会一致で賛成し意見書として提出しました。





動画アーカイブ

## 12月定例会補正予算質疑



**岡 下川議員 補正予算に計上された私立保育園運営費1千586万6千円の具体的な内容は。**

岡崎健康福祉課長 令和7年度の人事院勧告に伴う国家公務員等の給与改定に準じ、保育所の公定価格（児童1人当たりの保育運営費）が増額される見込みとなった。平均して8%の増額を見込んで試算し、不足分を補正するものだ。



**岡 西森議員 防犯灯設置工事補助金115万円が計上されているが、現在の故障や申請の実態はどうなっているか。**

横畠総務課長 昨年度の12月末時点で61件だったのに対し、今年度は10月末時点で89件と、大幅に上回るペースで増えている。

今後とも申請が見込まれることから、実績に基づき予算を確保した。



**岡 西森議員 商工会補助金50万円の使途と、イベントの目的は。**

下八川産業振興課長 令和2年度以降開催を見合わせていた「地乳まつり」を、令和8年1月24日土曜日に「まきのさんの道の駅・佐川」で6年ぶりに開催する。

佐川の地乳を広く知っていたいただき、消費拡大を図るための運営補助として助成する。



**岡 西森議員 介護保険特別会計繰出金279万9千円の内容は。**

横畠総務課長 人事院勧告による人件費の増額分、介護保険制度改正に伴うシステムの改修費、および介護サービス給付費の増額分だ。

## 条例 議案質疑



**岡 西森議員 給与条例改正に関連し、町外からの通勤者は全体の何割か。また、片道35kmを超える遠距離通勤者の状況は。**

横畠総務課長 現在、職員全体の約26%が町外から通勤している。片道35km以上の職員は、35km以上40km未満の区分に1名在籍している。

## 産業厚生常任委員会

柳瀬川改修事業の早期完了を目指し、仁淀川中流域水害対策推進住民会議の大谷会長による報告会が開催されました。

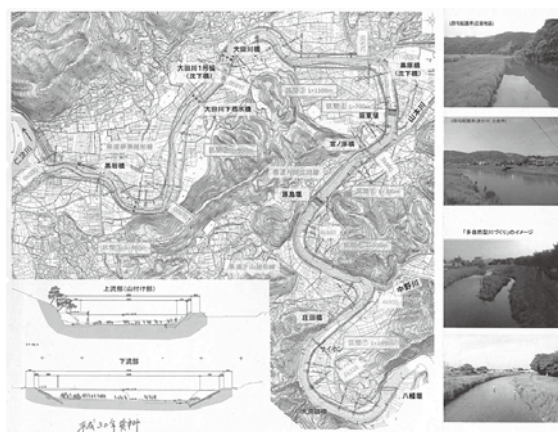
本事業は、平成22年の住民会議発足以来、350名以上の施工同意を得て進められてきましたが、計画決定から10年が経過した現在も進捗は芳しくなく、住民の間に不安が広がっています。

大谷会長は国会議員などへの直接要望を通じ、予算不足が最大の停滞要因であると訴えました。

因であると訴えました。

また、改修に伴い発生する約60〜70万立米もの残土を黒岩地区の基盤整備に有効活用することで、膨大な処分費用の削減と事業加速を両立させる画期的な案を提言しています。

後半の質疑では、用地取得の現状や、30年を要する計画を15年に短縮するための予算獲得に向けた戦略が議論され、委員会は、現状を深く理解し事業推進を後押しするため、早期に現地視察を行うことを決定しました。





# 議員各位の意思表明

賛否表（令和7年12月定例会）

○：賛成

●：反対

－：議長

欠：欠席

	東 祐 太 朗	田 村 雅 之	安 田 節 子	齋 藤 光	岡 林 哲 司	山 本 和 輝	田 村 幸 生	宮 崎 知 恵 子	西 森 勝 仁	下 川 芳 樹	松 浦 隆 起	中 村 卓 司	岡 村 統 正
令和7年度佐川町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
令和7年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
令和7年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
令和7年度佐川町介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
令和7年度佐川町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
令和7年度佐川町農業集落排水事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町手数料条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町病院事業使用料等徴収条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
佐川町給水条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○
「参議院議員選挙における合区の早期解消」に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○



西森勝仁 議員



- 1、片岡町政2期目の抱負と政策シミュレーションについて
- 2、南海地震対策について
- 3、いのゝ越知バイパスについて

## 問 インターチェンジ設置の要望

### 答 町長として要望していく

問 国道33号佐川バイパスのルートが決定となり、その図面の縦覧があった。この計画では、加茂から下山・立野を高さ約11メートルの盛土で通り、川内ヶ谷の山中から越知へ抜けるため、佐川の中心街は全く通らない。インターチェンジは、岩目地と西は川内ヶ谷のローソン交差点付近で、町中が収める心配がある。また、黒岩地区住民には全くメリットがない。

この為、佐川地区及び黒岩地区自治会役員会では下山付近にIC設置の意見書を出しているが、町も後押しできないものか。

吉野建設課長

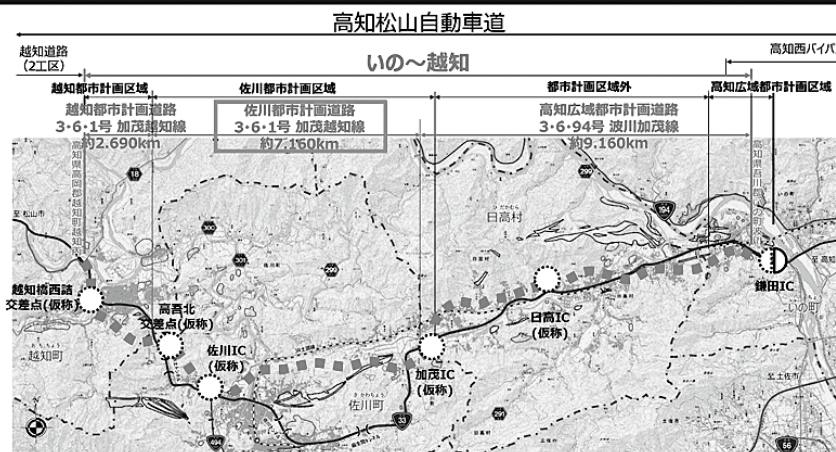
この計画では、確かに町中心部や黒岩地区からのアクセスは不便となり、もう1カ所ICがあれば利便性が良いことは間違いない。

しかし、これまで国の進めて来た基本方針があるので、対応策を国県とも協議したい。

片岡町長

町長として要望活動時において、もう一度要望していく。

佐川都市計画道路（3・6・1号加茂越知線）の位置図



※あくまでも計画案です。

## 問 無料の健康機器の設置を

### 答 計画的に取り組む

問 今、町内では健康志向が高まっており、スポーツジムやフィットネスクラブにあるようなウォーキングマシンなどの機器を健康福祉センターのロビーに置いてもらえないかという要望がある。

片岡町長

健康維持の為、体を動かすことは大事であり、中でも、高齢者の運動量が減ってきているのではないかと思っている。





安田節子 議員



- 1、教育条件の整備を求める  
・学校体育館にエアコン設置を  
・保育料の完全無償化を
- 2、高北病院の赤字解消の取り組みについて  
・赤字解消の取り組みは  
・周産期医療の充実を
- 3、道の駅横公園の充実を求める  
・公園近くにトイレの設置を  
・夏場の暑さ対策に水の遊び場や樹木の植栽を

濱田教育長  
佐川町では現在8名の

問 高知県下では教職員が産休、病休になつても講師の先生が配置されず「先生のいない教室」がたくさんあると聞くが、佐川町の現状はどうなっているのか。  
また、佐川町では子ども達のようなニーズに対応できるように学校支援員が手厚く配置できおり、保護者や学校から喜ばれている。今後も同様の配置を求めたい。

## 問 臨時教員の適正な配置が できているか

答 努力して配置している

講師が配置されており、未配置ということはない。教職員不足の中、病休など急な事態の補充には厳しいものがあるが今後とも極力未配置が出ないように努めたい。  
学校支援員については、発達上の課題を抱えた子どもが増える中、佐川町では各町立学校に特別支援教育支援員10名、サポートルーム支援員1名、全介助が必要な児童のための介助職員が1名で合計12名の学校支援員を配置している。  
今後とも予算と人材を確保し、研修を充実させ、

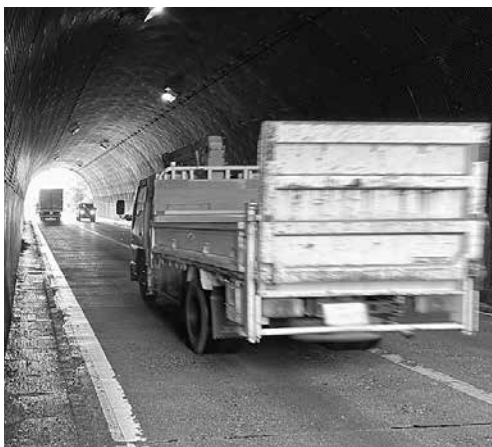


「先生のいない教室」を作らないで！

## 問 道の駅への自転車や 徒歩での安全なアクセスの方法は

答 土佐国道事務所に要望していく

配置と支援の質を維持し一層向上させることが必要であると考えている。



歩くには危険なトンネル

吉野建設課長  
国道33号にはトンネルが3本あり、歩道がないのは霧生関トンネルのみである。  
このため道の駅や道路利用者の安全対策について、地元の方からも要望

問 道の駅が地元の人に開かれた施設であつてほしいとの要望をよく聞くが、トンネルを抜いて歩道をつけたり、道の駅の後方より進入する道路の整備を行うなど、自転車や徒歩での安全なアクセスの方法は考えられないか。

新産業廃棄物施設の周辺安全対策として、霧生関の歩道トンネルが位置付けられており、これまでも町長が国土交通省土佐国道事務所に要望している。  
国の回答は、道の駅オープン後の人の流れ、交通状況の変化を見て必要性を検討するとのこと。  
今後、県とも調整しながら、ルミエールコスモス前の工事完成時期を踏まえ要望活動に力を入れていく。

下川芳樹 議員



- 1、自治体のカスタマーハラスメント対策について
- 2、物価高騰に伴う医療、介護事業者の経営状況について
- 3、新年度予算の編成方針について

## 問 10月からのカスタハラ対応や対策の考え方は

### 答 町に適した実効性のある内容となるよう精査

9月中までに措置を講じたい。カスタハラ行為の定義の明確化や、適切に対応するための相談体制など、佐川町に適した実効性のある内容となるよう精査していく。

濱田教育長

町内小中学校では、これまで深刻な事例が14件ほど報告されている。

校長会と教育委員会

は、専門家の支援を受け、教職員向けに保護者・地域との関わりマニュアルを策定し、教職員の研修や実際の業務に活用している。

岡崎健康福祉課長

過去1年間では、民間の介護、障がい、保育所でカスタハラの事例は聞いていない。健康福祉課としては関係法施行までにカスタハラの正しい理解と対策について周知したい。

宮本病院事務局長

当院では、直近の2年間で数件の報告があった。現時点では11月に公表された、指針案に沿った対応を考えている。町と足並みをそろえて、体制整備を行いたい。

問 厚生労働省は、顧客らが理不尽な要求をするカスタマーハラスメントから労働者を保護するため、すべての企業や自治体に対策を義務づける関連法を、令和8年10月1日より施行すると明らかにした。佐川町の行政機関や民間でカスタハラ事例はあるか、またカスタハラへの対応や対策について考え方を問う。

横島総務課長

役場では、毎年複数件発生している。令和8年



カスタマーハラスメント対策リーフレット  
(厚生労働省発行より引用)

## 問 病院・介護事業所の存続を国の財源で

### 答 地域の声を出して 国・県に要望活動を



厳しい経営状態が続く

問 物価高騰に伴う医療、介護事業所の経営圧迫は、報酬が公定価格のため経費が転嫁できないことにある。病院、介護事業所の存続を国の財源において補完するよう要望する。

片岡町長

医療報酬等々、公立病院が厳しいことを引き続き国・県や国会議員に要望していく。

介護の要望活動についても、地域の声を大きく出して、要望活動を行っていききたい。





齋藤 光 議員



- 1、町長の今期4年間の政策方針について  
・移住定住政策  
・林業振興
- 2、町内の防犯カメラの設置について
- 3、司牡丹焼酎蔵整備事業について  
・進捗状況・完成時期  
・運営の仕組み予定
- 4、教育課題について  
・不登校問題  
・教職員の現状

## 問 焼酎蔵整備事業の現状は

**答** 指定管理候補者を選定し基本設計を進めている

安岡まちづくり推進課長  
本事業は、平成31年3月に策定した計画に基づき、司牡丹酒造株式会社  
の焼酎蔵を買取・整備する事業として進めてきた。

問 司牡丹酒造焼酎蔵整備事業については、すでに計画が進められているが、そもそもなぜ佐川町としてこの焼酎蔵整備事業をスタートすることになったのか。  
あわせて、現在の事業の進捗状況はどのようになっているのかを伺う。



整備活用に期待

整備後は、展示機能、宿泊機能、飲食機能の三つの機能を備えた施設とし、町の歴史や文化の発信拠点となるとともに、経済的な波及効果を生み出す施設となるよう整備を進めている。  
令和7年度は、耐震補強基本計画及び活用計画に基づき、司牡丹酒造株式会社焼酎蔵買取・整備事業基本設計業務について、有限会社紳建築士房・上川設計企業と契約した。また、7月22日には指定管理候補者選定の公募型プロポーザルを実施し、福岡県福岡市所在の株式会社リタを指定管理候補者として選定した。現在は基本設計の作成を進めている。

## 問 教員の年齢構成と育成策は

**答** 若手教職員増加  
教育の質を守る取り組みを

問 現在、ベテラン教職員の退職が進み、若い先生が増えている。  
学校現場では経験が求められる場面も多く、中堅層の不足も課題となっているが、佐川町内の教職員の年齢構成はどのような状況か。  
また、教育委員会として、若手教職員を中長期的に育成していくための具体的な方針や取り組みはあるのか。



教育行政の手腕が問われている

濱田教育長  
町立小中学校に勤務する教員90名の年齢構成は、20歳代18名・30歳代21名・40歳代9名、50歳代21名・60歳代20名・70歳代1名となっている。  
若年層とベテラン層が多く、若手を指導し学校運営の中核となる40歳代が少ない、いびつな構成となっている。

こうした中、学校教育の質を確保するため、授業改善とあわせて町教育研究所を中心に支援を強化し、新規採用教員にはスクールカウンセラーによる定期的な面談を行うことも検討している。あわせて、授業や学級経営に関する研修の充実を進める。  
さらに将来を見据え、中堅や管理職として活躍する人材を育成するため、教員の資質を見極めながら、教育研究所の研究員や研修指導員などに配置し、町内でのキャリア形成を進めていく体制を整えていきたい。

中村卓司 議員



- 1、柳瀬川下流域の河川改修の現状と今後について
- 2、道の駅の次の一手をどう考えるか
- 3、はちきんの店について

## 問 柳瀬川河川改修の現状と今後について聞く

### 答 8年度の県の予算に要望



未改修のままの柳瀬川

問 柳瀬川は昭和50年の5号台風により、大きな被害を受け、川の堤防が崩れ、周辺の田畑が流されるなど、未曾有の災害

を受けた。激甚災害の指定を受けた事により河川改修工事が始まったが、下流の土地買収交渉が土地の地権者の許可を得られず、上流からの工事となった。最後まで下流の地権者との話はまとまらず未改修のまま現在にいたっている。

残された黒岩と越知町の工事は、県の事業として充分に予算も得られず残された6工区は総工費100億以上と見込まれている。現状の年予算は2億円程となっており、このままでは完全改修するためには工事費の資材高騰も考えれば100年かかるかもしれない。

そこで町行政に今行動

を起してほしい事は、このまま県の事業でよいのかそれとも国の直接工事にするのか判断し、県国への陳情を強力に進めてほしいというものである。

また、この河川改修に併せ土地基盤整備も同時に進めてほしいが町はどう考えているのかを聞く。

片岡町長

県国への要望活動として国土交通省をはじめ、財務省にも要望しており、予算の獲得に向けて仁淀川流域期成同盟会に参加し要望をしているが、なかなか厳しい状況であり予算の配分は厳しいと聞いている。

8年度の県の予算に要望し状況を見て行きたいと考えている。

田村副町長

圃場整備事業は斗賀野地区で行なった事業も河川改修と並行して行なっており、今回の柳瀬川も同じ県営の圃場整備で十分可能だと考えている。

## 問 はちきんの店について町の考えを聞く

### 答 問題解決に向け、支援していく

問 他町村の農産物直売店は行政からの手厚い経済的保護を受けている。町として今後、保護政策としてはちきんの店を後押しする考えがあるのか。

下八川産業振興課長

はちきんの店は地域に根づいた直販所であり、家庭菜園を楽しむ方から専業農家の方まで誰もが農産物や加工品を出すことができ、町民の生きがいや所得向上につながっ

ている。また、町外からはちきんの店を目当てに来られるお客様もいると伺っている。一般社団法人になられても佐川町になくってはならない直販所である。

お困り事がある場合は相談いただければ、関係機関と連携をしながら問題解決に向け支援をして行く。



地場産業の更なる発展に向けて





田村幸生 議員



- 1、少子化対策と子ども・子育て支援金制度について
- 2、米騒動で見える農業振興と地域計画をどのように進めるのか
- 3、持続可能な農業支援について
- 4、佐川高校魅力化・存続に向けて

## 問 子育て支援拡大の方向性は

### 答 実施に向けて検討していく

問 社会全体で子育て世帯を支える「子ども・子育て支援金制度」による影響。  
少子化対策をどういった指標で成果の把握・検証していくのかを問う。  
合わせて、第一子ゼロ歳から2歳の支援拡大の方向性も聞く。

岡崎健康福祉課長

支援金制度は、国の制度の拡充財源として活用。  
①児童手当の拡充、令和6年10月から実施。②妊婦のための支援給付、令和7年4月から制度化。

③乳児等のための支援給付、令和8年4月から給付化。④出産後休業支援給付、令和7年4月から実施。⑤育児時短給付、令和7年4月から実施。⑥国民年金第一号被保険者の育児期間に係る保険料の免除、令和8年10月から実施予定。  
町独自の子育て支援策と合わせて積極的に周知し、子育てしやすいまちをアピールする。

安岡まちづくり推進課長

第1期佐川町まち・ひと・しごと創生総合戦略において取り組みを進めている。

成果を把握し、庁内組織と有識者等の外部委員で構成する佐川町まち・ひと・しごと創生推進会議で検証し、3期においても取り組みを進める。

片岡町長

第一子ゼロ歳から2歳までの保育料完全無償化は、少子化対策で重要と

## 問 持続可能な農業支援を

### 答 実施の可否を判断する

考えている。実施に向けて検討していくこととし、課題を検証し導入していく考えで健康福祉課へ調査を指示している。

問 肥料・農薬・資材などの高騰は、農業経営にどのような影響している。

さらに、生産に使用するトラクターやコンバインなどの農機具も価格が大きく上昇している。

そのため、農業用機械修繕支援事業として修繕費の補助のしくみを提案。

近隣町村への調査では、対象機械の修繕に係る経費の2分の1以内で上限5万円というもの。  
農業の未来への一手として問う。

下八川産業振興課長

経営の中で対応するのが基本的な考え方。  
その上で、補助事業に關し導入可能な費用負担を軽減できる効果がある。

財政面では、販売農家に補助事業を実施した場合には、2千300万円の費用負担が発生する。  
農家単位では費用負担の軽減としては直接的な効果がある。

金額の妥当性や事業の継続性も含め、実施の可否を判断する必要がある。  
今後の事業展開の参考にする。



作物は待ってくれない

宮崎知恵子 議員



- 1、今回の無投票選挙について
- 2、高北病院について
- 3、パートナーシップ制度について
- 4、佐川の知財を遺すことについて

## 問 パートナーシップ制度導入における懸念

答 法律上何ら効果はない

問 パートナーシップ制度の延長上に、テレビ報道での長崎県大村市の同性カップルに対する住民票による事実婚同様の記載がされた。これは婚姻制度自体を変えるものであり、住民基本台帳の目的に違反する。総務省からも注意喚起があった。

自由や権利の拡大はすばらしいように思うが、社会的空氣に流される事を懸念する。なぜならば転生輪廻という思想があり、私達は様々な境遇や立場や国、職業、性別を経験し何度生まれ変わる。その過程で女性や男性を経験するため名残がある事は、おかしい事ではない。違いは違として受け入れ公平な社会を実現していく事を望む。

横畠総務課長

パートナーシップ制度は、法律上、何ら効果が生じるものではない。佐川町パートナーシップ制度は実施要綱を定め、令和8年1月1日から導入する。

## 問 佐川町の貴重な資料や資源を経済的利益に

答 保存と商品化を含め検討する

問 佐川町の立地として、通過型の観光が多く、町内での滞在期間が短い事が課題である。佐川は貴重な資料、資源が有り価値ある遺産が埋もれている。観光資源の価値を学ぶ、知財を生かす、創造性を育むアイデア創出の機会、商品化の勉強会を作る。企業が商品化するための教授、講師陣を招き講演やシンポジウムを開催する事など提案し

たい。すでに、佐川高校生徒と日高村でアロマオイルの製造販売をしている企業が、牧野さんをイメージした古本の香り香水を開発し道の駅などで販売している。

町の資源を使って新たに商品開発する事例もある。商品開発を通して、経済的な利益を増やす事を提言する。

濱田教育長

令和7年10月11日から12月7日まで青山文庫主催、県立高知歴史博物館共催で佐川町黒岩出身の刀工、南海太郎朝尊の特別展を開催し、11月29日時点で入場者数は3千831名、関連グッズの売り上げ641万6千640円に上った。町民の皆さんに文化財の価値を確認していただき、保存と活用について真剣に議論する。



町の資源をいかした商品開発を





田村雅之 議員



3、青山文庫について

2、ふるさと納税について

1、2期目の取り組みについて

**問** 2期目の課題、重点事項や取り組みについて。  
**片岡町長** 佐川町でも抱える課題が本当に山積している。人口減少対策、危機管理対策の強化、子育て支援、高齢者障害者の福祉の充実、住民要望による事業の実施支援。その中で特に少子高齢化対策等による人口減少対策を重点的

に取り組む。具体的には住宅整備空き家活用、物価高騰による一次産業支援、地域公共交通のダイヤ改正や停留所等、保育園の完全無償化や保育士の確保である。佐川町の将来にとってどのような政策が有効かしつかりと見極めて着実に課題を解決し、今を共に生きる皆さんと、未来の子どもたちのために全力で取り組む。

## 問 片岡町政 2 期目の取り組みは

**答** 最重要課題は人口減少



大きな課題と向き合う

**問** 大変貴重で価値のあるものが青山文庫にはたくさんあるなか、建物の老朽化や不便さ湿度管理の問題があると聞くが建て替えの考えはあるか。

## 問 青山文庫の建て替えは

**答** 委員会等を設置し  
早い時期に進めていきたい



町の宝を次代へ、どう継ぐかが問われている

**片岡町長** 青山文庫には本当に貴重な日本でも有数の財産があると聞いている。現在の場所については、障害のある方や高齢者などは行きにくいと把握している。  
健全な財政を堅持しながら中長期的な財政計画の中に位置付けることが大きな課題であり、今後場所も含め委員会等を設置して協議し、できるだけ早い時期に移築に向けて進めていきたい。

東祐太郎 議員



1、佐川町教育振興基本計画の進捗、および支援員の週休日の振替について

2、移住の促進の施策やKPIの設定、移住体験ツアーについて

3、佐川町のDX施策の成果と課題、今後の体制や人材育成について

## 問 学校参観日の振替休日 なぜ運用が変更にな

### 答 労働者の健康を守るため

用ができているところもあると聞いているが、佐川町はなぜこのような運用になったのか。

濱田教育長

教職員の中には教員と、町雇用の会計年度任用職員である用務員や支援員があり、その勤務の割り振りは校長が決定し教育委員会に届け出ている。

会計年度任用職員の週休日の振替については、同一週に取得しなければ法定労働時間を超え割増賃金が発生するため、できる限り同一週で取得することとする「令和2年10月26日付総務課長通知」があることも背景にある。

任命権者としては、労働者の健康を守るという労働法上の趣旨を重んじたい。

横畠総務課長

会計年度任用職員の週休日の振替については、「佐川町会計年度任用職



子どもたちは日曜日だけの休みで大丈夫？

員の勤務時間、休暇に関する規則」第6条の2で「常勤職員の例による」となっており、「常勤職員の勤務時間、休暇等に関する規則」第3条（週休日の振替等）では、4週間前から8週間前までの間で、任命権者が決めるということになっている。

一方、労働基準法第32条で、1週間につき40時間を超えてはならないと規定されており、佐川町としては労働者の生命、身体、生活を守るということを優先に、労働基準法に基づき基本的には同一週に取得することとしている。

## 問 移住体験ツアーの実施について

### 答 仁淀川流域6市町村での 合同ツアーを予定している

とふれあうことは重要な要素であると考えている。令和9年度には仁淀川流域6市町村と協力し、合同で移住体験ツアーを開催していく予定で協議を進めている。

また来年度、地域おこし協力隊希望者については、2泊3日で佐川町に来て活動内容に触れてもらい、移住のイメージを深めて応募につなげることを目的とした、お話し協力隊というプログラムを実施することを検討している。

実際に地域を訪れ、地域の方と触れ合うことは、移住を決定する上で重要な要素であると認識しているが、現在、移住体験ツアーは行われているか。

安岡まちづくり推進課長

おためし暮らしツアーは、コロナ禍の発生等により実施できていないが、移住を決定する上で移住先を訪れ、地域の方



「佐川で暮らすって、こんな感じかも」





岡林哲司 議員



1、移住促進・少子化対策の取り組みと効果について

2、佐川高等学校地域コンソーシアムの近況と、佐川高校への投資について

3、訪問介護事業所支援の継続について

4、野良猫・野犬・多頭飼育崩壊の把握と対応について

5、道の駅の今後について

## 問 佐川高校存続の位置付けは

### 答 人口減少対策そのものである



タイムリミットは令和9年度末

問 全国的に地域の高校がなくなると若い世代の転出が加速する分析結果がある。高校への支援や高校の魅力化に対する支援を、この移住、少子化対策と並ぶ人口減少の対策の一部として位置付ける考えがあるか。

小中学校で学んだサカワークの発展系として、特にこの仁淀川流域の4町村との連携を視野に入れた、流域版サカワークのようなものの構想はどうか。

片岡町長

佐川町内で就職するなど、地域の担い手となる

生徒さんも育っている。役場にも佐川高校の卒業生が数名入ってきている。佐川高校の存続、支援といったことは、人口減少対策の一部ではなく、人口減少対策そのものであると確信をしている。

濱田教育長

ふるさとを豊かにする学力という点において全く一致している。関係教育委員会との連携の中で流域全体に広げ、佐川高校での教育につなげていくと、地域を支えていく人材が育つものと期待される。コンソーシアム会議の議論の中で話題にしてみたい。

## 問 道の駅の運営・整備の方針は

### 答 憩いの場・交流の場・商品充実へ



常に活気ある場所になるように

問 インクルーシブ公園のトイレについて、ヒアリングの予定はどのようになっているか。

また今後の道の駅の運営・整備の方針について、平日の来客の少なさ、商品の充実やイベントなどの考えは。

町長の「活力あるまちづくりの柱」の中で、ハード整備、周辺の環境整備など。

下八川産業振興課長

手をつなぐ親の会の令和8年4月の総会で道の駅全体に対してのヒアリング、意見交換をする予定。

田村副町長

地域の皆様の憩いの場、町内外問わず住民とお客さんがつながる、交流の場。仁淀川流域のものを売る拠点として、今後商品の充実を図っていききたい。

イベントは、できる限りの範囲でチャレンジしていきたい。

片岡町長

再生可能エネルギー設備の活用など、道の駅の持続的、発展的な運営に必要なハード整備は適宜検討し、判断していく。簡易ステージの貸出しができるのでは非イベントを実施し盛り上げていただきたい。

## 高吾北広域市町村 事務組合議会報告

12月15日、高吾北広域市町村事務組合議会第4回定例会が開催されました。

提出されました議案は、令和7年度高吾北広域市町村事務組合一般会計補正予算案を含む補正予算案4件、職員の勤務時間休暇等に関する条例等の一部を改正する条例案を含む条例案6件、人事案件1件でありました。人事案件では任期満了に伴う監査委員選任案件が提出され、当町の「松浦隆起」氏が引き続き選任されました。いずれの議案も原案のとおり満場一致で可決されました。

一般質問は2名の議員からそれぞれ「介護サービス事業の方向性」と「県一消防」について質問がありました。

組合長からの答弁では、今後の特別養護老人ホームの運営について、



現在の状況と方向性についての説明があり、特別養護老人ホーム経営戦略を策定し、老朽化が進む施設の建設または修繕など早期に実現することが望ましいとの答弁でありました。県一消防に関しては、広域化が実現すれば、災害対応の消防力は向上するものと考えられるが、財政面では統一化による一時的なコストがかかるが中長期的にはコスト削減ができるものと思われるとの答弁でありました。

## 日高村佐川町 学校組合議会

12月19日、日高村佐川町学校組合議会が開催されました。

提出されました議案は、日高村佐川町学校組合一般会職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例1件、一般会計補正予算1件であり、いずれの議案も原案のとおり可決されました。



## 町村議会議長会 全国大会

11月12日、第69回町村議会議長全国大会が東京のNHKホールにおいて開催されました。

大会では、議員のなり手不足対策への支援、低額な議員報酬の改善、政治分野の男女共同参画の推進、議会のデジタル化への支援など環境整備の改善を求める重点要望などが採択されました。

令和8年度の予算編成にあたり、農業・林業・漁業の振興対策の強化や地域保健医療の向上、消防体制の強化などを国に強く要請する決議が採択されました。

## 佐川高等学校 存続に向けての 調査特別委員会

佐川町にとって佐川高校の存続は、将来の人口減少対策として極めて重要な課題です。

委員会では、県立学校だからと県任せにせず、町が主体となって予算措置を講じ、存続の危機を乗り越えるべきでは、との意見が多く出ました。

魅力化に向けた提案として、地場産業や植物学を生かした特色あるコースの設置、SNSやAI

を活用した現代的な部活動の創設などが挙げられました。また、県外や広域からの生徒を招くための寮の整備や、通学・留学の支援、地域と学校を繋ぐ外部組織の設立など、多角的な施策の必要性が強調されました。

今後は、これらの意見を整理して高校側と具体的な意見交換を行い、必要な事項を町に提言する予定です。

周辺自治体とも連携を強化し、地域一丸となつて佐川高校の魅力向上と存続に向け取り組む必要があります。





# あれはどうなったが？

## あの質問のゆくえ

### 男女共同参画社会の実現のため パートナーシップ制度の導入を

全国 76 の自治体が導入しているパートナーシップ制度を導入してはどうか。

2021.3 月定例会（坂本議員）

先行事例を参考にしながら考えていきたい。

全国でも 536 自治体になっている、進捗状況は。

2025.9 月定例会（坂本議員）

令和 8 年 1 月に導入する予定で進めている



### どうなった

現時点では、町営住宅への入居申し込み、佐川町立病院入院時の医師からの病状説明等の行政サービスが利用可能

日常生活において相互に協力し合うことを宣誓した性的マイノリティ等のカップルに対して「佐川町パートナーシップ宣誓制度」を導入。

あなたが選んだ議員の  
仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は 3月6日(金)午前9時開会予定です。  
傍聴においでください。また町内4カ所の集落活動センター・夢まちランドで、視聴できます。

### 議会広報編集委員会

※わかりやすい紙面に心がけています。  
読後のご感想、ご意見をお寄せください。

委員長	齋藤 光
副委員長	東 祐太朗
委員	岡林 哲司
委員	安田 節子
委員	田村 雅之

東 祐太朗

至らぬ点もあるかと思いますが、皆さまの声に耳を傾けながら、よりよい紙面づくりを目指します。今後とも、議会だよりを通じて議会に関心を持っていただければ幸いです。

議会だよりは、議会の様子や町の課題を町民の皆さまにお伝えする大切な役割を担っています。少しでも身近に、わかりやすくお伝えできるよう、編集委員会の一員として努めてまいります。

議会広報編集委員会の副委員長を務めることとなりました。議会のことも、議会だよりのことも、まだまだ学ぶことばかりの毎日です。

### 編集後記



佐川町立図書館の運営を支えるボランティア団体「さくとを育てる会」の渡辺 紀さんにお話を伺いました。



「さくとを育てる会」は、どんな活動をしているのですか？

普段は3つのグループに分かれて活動しています。

## 図書館 さくとを育てる会

### ①まなびのグループ

イベントの企画や個人が調べたことを発表し、町民が互いに学びあえる場づくりなどを行っています。グッズの開発もしています。



### ②おはなしグループ

絵本の読み聞かせボランティアをしたり、乳幼児向けの布絵本の製作もしています。



### ③みどりのグループ

中庭や建物の周りの植栽の世話や、学び合いスタジオの机の上に花を飾ったりしています。



現在の会員数は約50人。月1回(第2土曜10:00~11:30)に集まり、活動報告と相談を行っています。

各グループへの所属や参加の仕方は自由です。会費無しで、ゆるっと参加が基本で活動しています。

「さくとを育てる会」の活動の経緯を教えてください。

退職後「地元で役に立てることを」と考えていた時期に、町から図書館整備の検討委員会委員として声がかかり、視察や議論を重ね「文教の町にふさわしい図書館が必要」と申しました。

その後も整備方針策定に関わる中、佐賀県伊万里市民図書館で「ボランティアが図書館運営を支える姿」に触れ、「新しい図書館ができれば佐川でも」と思いが高まりました。

図書館開館前の講座で賛同者が集まり、「さくとを育てる会」の活動が始まりました。



### 図書館「さくと」の魅力は？

本を借りに来る場所だけでなく、自然に地区を越えた交流が生まれ、子どもから高齢者まで多世代が同じ空間で関われる点が魅力だと思います。

### 団体名に「育てる」と入れた理由は？

図書館のコンセプトにもある「みんなで育てる」とは完成して終わりではなく、利用者自身が関わり続けて、より良い図書館にしていく主体性を大切にしたという思いを込めてあえて「育てる会」としました。



### 今後やってみたいこと・目標は？

色々な課題はありますが、交通の便で来館が難しい地域もあるため「移動図書館」を実現したいです。様々な本を紹介し、関心を少しずつ広げたいです。

### どんな方に参加してほしいですか？

参加はいつでも歓迎！特に中高生など次世代に関わってほしいです。町外・県外の人もOKで、参加希望は図書館へ電話で問い合わせれば、司書さんが案内してくれます。

あなたの周りで、佐川町の元気ののためにがんばっている「組織やグループ」をぜひ紹介下さい。